

付録：神戸大学大学院経営学研究科「拡大研究科評価委員会」関係資料

1 神戸大学大学院経営学研究科「拡大研究科評価委員会」（2006年度）の構成

委員長	評議員	教授	加登	豊
委員	研究科長（学部長）	教授	正司	健一
〃	評議員（インフラ担当）	教授	桑原	哲也
〃	第1教務学生委員（大学院教育担当）	教授	末廣	英生
〃	第2教務学生委員（MBA教育担当）	教授	松尾	博文
〃	第3教務学生委員（学部教育担当）	教授	上林	憲雄
〃		教授	水谷	文俊
〃		教授	南知	恵子
〃		教授	古澄	英男
〃		教授	砂川	伸幸
〃		助教授	村上	英樹
〃		助教授	音川	和久
〃		助教授	清水	泰洋
〃		助教授	宮原	泰之
〃		助教授	與三野	禎倫
〃		助教授	鈴木	竜太
〃		助教授	松島	法明
〃		助教授	松嶋	登
〃		助教授	梶原	武久
〃		助教授	長田	貴仁
〃		助教授	安井	一浩
〃		講師	波田	芳治

## 2 外部評価委員一覧（点検・評価分野別の五十音順）

### 1 学部教育

片岡	信之	（桃山学院大学経営学部 教授）
小林	敏男	（大阪大学大学院経済学研究科 教授）
高須	教夫	（兵庫県立大学経営学部 教授）
渡辺	峻	（立命館大学大学院経営管理研究科 教授）

### 2 大学院教育（P h Dプログラム）

伊藤	秀史	（一橋大学大学院商学研究科 教授）
陶山	計介	（関西大学商学部 教授）
曳野	孝	（京都大学大学院経営管理研究部 助教授）
守島	基博	（一橋大学大学院商学研究科 教授）
門田	安弘	（目白大学経営学部 教授）

### 3 大学院教育（社会人M B Aプログラム）

熊谷	直次	（株式会社野村総合研究所 CSR推進室長）
小菅	正伸	（関西学院大学商学部 教授）
鈴木	久敏	（筑波大学大学院ビジネス科学研究科 教授）
沼上	幹	（一橋大学大学院商学研究科 教授）
星野	裕志	（九州大学大学院経済学研究院 教授）

### 4 研究

（大学院教育（P h Dプログラム）の外部評価委員と共通）

### 5 全体評価

秋山	義昭	（小樽商科大学 学長）
----	----	-------------

### 3 研究科評価委員会・議事要録

2006年6月14日 第1回研究科評価委員会

2006年度版自己評価・外部評価報告書作成にあたっての基本方針の確認，検討作業チームの編成，スケジュールの確認

統括・・・・・・・・・・・・・・・・・・加登

教育

①学部教育・・・・・・・・・・・・・・・・上林・音川・松嶋・長田

②大学院教育（P h Dプログラム）・・・・末廣・古澄・梶原・與三野

③大学院教育（M B Aプログラム）・・・・松尾・砂川・村上・波田

研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・水谷・南・宮原・松島

教育研究インフラ・・・・・・・・・・桑原・清水・鈴木（竜）・安井

なお，2006年度版自己評価・外部評価報告書作成を進めると同時に，2008年度提出予定の大学機関別認証評価のラフドラフトも作成することとした。

スケジュール確認

7月末までに教務係・総務係・会計係・附属図書館より報告書記載要求情報の提供を依頼することとした。

報告書記載要求情報をもとに初稿提出を9月末とした。（機関別認証評価向け内部報告書含む）

2006年7月12日 第2回研究科評価委員会

各グループの進捗状況報告と討議

図表データの更新状況報告

2006年7月31日 第3回研究科評価委員会

個人シートについて

8月31日までに従来通り，各教員へ個人シートの入力依頼することとした。

図表データについて

各章の図表データ（総務・会計・教務・研究助成室で作成分）をC D - Rに保存し，この図表をもとに文章を作成することとした。

2006年9月4日 第4回研究科評価委員会

初稿の進捗状況について

各チームのチームリーダーに進捗状況を確認した。

2006年10月13日 第5回研究科評価委員会

外部評価委員について

外部評価委員の人選について、過去の外部評価委員を参考にチームごとに候補を挙げることにした。

これから作業について

各チームの初稿の統合作業、調整作業を行うことにした。

今後のスケジュールについて

調整作業後の各チームへの原稿のフィードバック

外部評価委員の決定

今後のスケジュール確認

KU I Dの入力作業について

KU I Dシステムの入力の協力について

自己評価書について

自己評価報告書が出来上がり次第に作成することを決定した。

2006年11月29日 第6回研究科評価委員会

外部評価委員の決定と外部評価委員会の日程調整

自己評価報告書原稿の修正を各委員にお願いし、修正期限を12月中旬までとした。

2007年2月3日 学界人による外部評価委員会の開催(学部教育・P h D教育・研究)

各作業チームのリーダーによるプレゼンテーションの後、学界人からなる外部評価委員会のメンバーと意見を交換した。そのうえで外部評価のための調査票を後日、提出してもらうことにした。

2007年2月10日 学界人による外部評価委員会の開催(MB A教育)

MB A教育チームのリーダーによるプレゼンテーションの後、学界人からなる外部評価委員会のメンバーと意見を交換した。そのうえで外部評価のための調査票を後日、提出してもらうことにした。